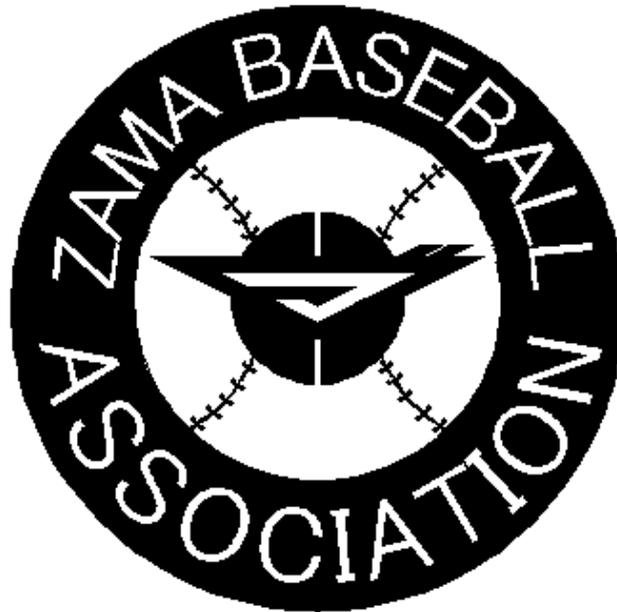


平成28年度 春季代表者会議



日 時 平成28年3月12日(土) 午後6時30分受付

場 所 座間市立総合福祉センター(サニープレイス座間)

座 間 市 野 球 協 会

平成28年度 春季代表者会議 次第

司会:五十嵐副理事長

1. 開会の言葉 (伊田副会長)
2. あいさつ (池上会長)
3. 平成28・29年度 座間市野球協会役員名簿について (森田理事長)
4. 平成27年度 座間市野球協会事業報告について (森田理事長)
5. 平成27年度 座間市野球協会収支決算書について (清水会計・常任理事)
6. 平成27年度 会計監査報告について (宮代監事)
7. 平成28年度 座間市野球協会事業計画について (森田理事長)
8. 平成28年度 座間市野球協会収支予算書について (清水会計・常任理事)
9. 平成28年度 春季大会要項(社会人・学童の部)について (森田理事長)
10. 座間市野球協会理事会決定事項 (森田理事長)
 - (1) 競技運営に関する理事会決定事項等について
 - (2) 社会人クラス別規程について
 - (3) 試合時間及び大会協力員について
 - (4) 平成28年度神奈川県野球連盟登録票(座間支部)
11. 座間市野球協会からの注意事項
 - (1) ユニフォーム等について
 - (2) タイムの回数制限等について
 - (3) 試合中の禁止事項について
 - (4) 競技者のマナーについて
12. 新規加入チーム審査・紹介 (金子規律表彰審査委員長)
13. 閉会の言葉 (森谷副会長)
14. 大会抽選会 Cクラス・壮年クラス —— トーナメント表参照 (協会理事)

A・B・還暦クラスは、リーグ戦のため抽選は行いません。
少年・古希クラスは、単独登録のため抽選は行いません。

平成28・29年度座間市野球協会役員名簿

整理番号	役職名	氏名	区分	選出理由	備考
1	名誉会長	星野 勝司		理事会議決	元会長
2	顧問	曾根 武夫		理事会議決	前会長・元理事長
3	参与	小俣 博		理事会議決	元副会長・元理事長
4	参与	漆原 康雄		理事会議決	前副会長・元理事長
5	会長	池上 恭司	常任理事会	理事会推挙	前副理事長
6	副会長	伊田 雅彦	常任理事会	理事会承認	元理事長
7	副会長	飯島 芳雄	常任理事会	理事会承認	前理事長
8	副会長	森谷美佐夫	常任理事会	理事会承認	前副理事長
9	理事長	森田 敬真	常任・理事会	チーム推薦	座間市役所OB会
10	副理事長 (規律・総務担当)	金子 久美	常任・理事会	チーム推薦	コスモスストームズ
11	副理事長 (広報・競技担当)	五十嵐浩司	常任・理事会	チーム推薦	座間ビーバーキッズ
12	副理事長 (審判担当)	大沢信一郎	常任・理事会	会長推薦	審判部長
13	副理事長 (学童担当)	阿藤 充	常任・理事会	チーム推薦	座間ブレーブス
14	会計	清水 康貴	常任・理事会	理事会推薦	座間市役所
15	監事	宮代 周文		チーム推薦	座間市消防本部
16	監事	森田 雅大		チーム推薦	日本治具製作所
17	規律表彰審査委員長	金子 久美	常任・理事会	チーム推薦	コスモスストームズ
18	副委員長	鈴木 憲	常任・理事会	チーム推薦	座間市消防本部
19	委員	及川 士	理事会	会長推薦	審判部班長
20	委員	仲村 茂	理事会	チーム推薦	座間シルバーズ
21	総務部長	伊東 喜則	常任・理事会	チーム推薦	キャンディーズ
22	副部長	菊田あけみ	理事会	会長推薦	審判部班長
23	部員	三木 武志	理事会	チーム推薦	司
24	部員	小林 勉	理事会	チーム推薦	ベイブリーズ
25	競技運営部長	五十嵐浩司	常任・理事会	チーム推薦	座間ビーバーキッズ
26	副部長	佐藤 隆	理事会	チーム推薦	ロートルズクラブ
27	部員	山本 博喜	理事会	チーム推薦	座間市役所
28	部員	富樫 清次	理事会	チーム推薦	座間グランパス
29	広報部長	米田 幸治	常任・理事会	チーム推薦	フォーティズ
30	副部長	石黒 宏昭	理事会	チーム推薦	相模が丘ブラザーズ
31	部員	三嶽 英春	理事会	チーム推薦	キャンディーズ
32	部員	平内 兼二	理事会	チーム推薦	座間パワーズ
33	審判部長	大沢信一郎	常任・理事会	会長推薦	審判部長
34	副部長	太田 彰	理事会	会長推薦	審判副部長
35	副部長	瀬川 滋	理事会	会長推薦	審判副部長
36	学童部長	阿藤 充	常任・理事会	チーム推薦	座間ブレーブス
37	副部長	田中 喜一	理事会	チーム推薦	座間フェニックス
38	副部長	里見 厚司	理事会	チーム推薦	座間フェニックス
39	副部長	大島 宣二	理事会	チーム推薦	座間パイレーツ
40	県連派遣理事	森田 敬真			
41	体協派遣理事	五十嵐浩司			
42	体協派遣評議員	清水 康貴			

平成27年度座間市野球協会事業報告

【社会人・春季大会・3/29～8/2】

1. Aクラス 神奈川県知事杯争奪予選選抜大会 4チーム・リーグ戦
優勝 (株)日本治具製作所
準優勝 座間市役所
斎藤賞 森田 雅大 (優勝チーム監督)
最優秀選手賞 福島 正樹 (株)日本治具製作所
敢闘賞 波多野 敬 (座間市役所)
打撃賞 1位 前山 良 (0.600)
2. Bクラス 第44回座間市総合体育大会・野球の部 5チーム・リーグ戦
優勝 アンビシャス
準優勝 座間ビーバーキッズ
大塚賞 波多野 楯 (優勝チーム監督)
最優秀選手賞 清水 紘太 (アンビシャス)
敢闘賞 吉川 亮也 (座間ビーバーキッズ)
打撃賞 1位 前田 敬太 (0.375)
3. Cクラス 座間市長杯争奪大会 49チーム・トーナメント戦
優勝 座間市消防本部
準優勝 3 PEACE
星野賞 遠藤美津弘 (優勝チーム監督)
最優秀選手賞 伊東 喜勝 (座間市消防本部)
敢闘賞 酒井 真也 (3 PEACE)
打撃賞 1位 上田 貴也 (0.500)
4. 壮年クラス 座間市長杯争奪大会 21チーム・トーナメント戦
優勝 座間タイラズ
準優勝 座間ビーバーキッズ
最優秀選手賞 岸本 洋 (座間タイラズ)
敢闘賞 小川 正孝 (座間ビーバーキッズ)
打撃賞 1位 嶋田 和人 (0.538)
5. 還暦クラス 座間市長杯争奪大会 5チーム・リーグ戦
優勝 座間グランパース
最優秀選手賞 小舟 政治
6. 古希クラス 最優秀選手賞 2回戦
7. 優秀審判員賞 森田 敬真

【社会人・秋季大会・7/31～12/6】

1. Aクラス 天皇賜杯県予選選抜大会並びに
第71回国民体育大会県央大会予選 5チーム・リーグ戦
優勝 (株)日本治具製作所
準優勝 座間市役所
(第57回小田急沿線八市親善野球大会出場)
斎藤賞 森田 雅大 (優勝チーム監督)
優秀選手賞 小俣 裕輝
敢闘賞 波多野 敬
打撃賞 1位 金子 雄貴 (0.555)
2. Bクラス 第60回高松宮賜杯一部(B)県央大会並びに第39回東日本
大会一部(B)県央大会予選 24チーム・トーナメント戦
優勝 座間市消防本部
準優勝 サタデーメビウス
大塚賞 遠藤美津弘 (優勝チーム監督)
最優秀選手賞 高橋 裕二
敢闘賞 仁科 勇作
打撃賞 1位 三澤 駿 (0.375)
3. Cクラス 第60回高松宮賜杯二部(C)県央大会兼第39回
東日本大会二部(C)県央大会予選 32チーム・トーナメント戦
優勝 座間新星ライオンズ
準優勝 ピアチュール
星野賞 奈良 京子 (優勝チーム監督)
最優秀選手賞 末富 温
敢闘賞 鯨岡 拓海
打撃賞 1位 鯨岡 拓海 (0.416)
4. 壮年クラス 2016 日本スポーツマスターズ県央大会兼第22回関東・東北・北海道
壮年県央大会予選 21チーム・トーナメント戦
優勝 座間ビーバーキッズ
準優勝 座間タイラズ
最優秀選手賞 南 吉治
敢闘賞 加納 芳光
打撃賞 1位 大藪 輝章 (0.500)
5. 還暦クラス 座間市長杯争奪大会 5チーム・リーグ
優勝 座間クラブ
最優秀選手賞 高橋 辰生
6. 古希クラス 最優秀選手賞 2回戦
7. 優秀審判員賞 瀬川 滋

【学童部】

- | | | |
|--|-------|-------------|
| 1. 第39回座間市春季軟式野球大会 | 13チーム | (4/5~4/19) |
| 優勝 座間フェニックス G | | |
| 準優勝 座間パイレーツ | | |
| 第三位 ポインターズ座間 | | |
| 敢闘賞 明王ブルーシャークス | | |
| 2. 第31回スポーツ少年団野球大会兼
第35回座間市夏季学童軟式野球大会 | 13チーム | (4/29~6/14) |
| 優勝 イエロースネークス | | |
| 準優勝 座間パワーズ | | |
| 第三位 座間フェニックス | | |
| 敢闘賞 明王ブルーシャークス | | |
| 3. 第7回春季学童ジュニア軟式野球大会 | 11チーム | (5/3~6/27) |
| 優勝 ポインターズ座間 | | |
| 準優勝 座間フェニックス | | |
| 第三位 明王ブルーシャークス | | |
| 第三位 イエロースネークス | | |
| 4. 第9回座間市秋季学童新人大会 | 13チーム | (6/28~7/20) |
| 優勝 座間パワーズ | | |
| 準優勝 立野台フロッグス | | |
| 第三位 イエロースネークス | | |
| 敢闘賞 座間ブレイブス | | |
| 5. 第38回座間市秋季学童軟式野球大会 | 12チーム | (9/6~9/23) |
| 優勝 座間フェニックス | | |
| 準優勝 座間パワーズ | | |
| 第三位 イエロースネークス | | |
| 敢闘賞 相模が丘ブラザーズ | | |

【総会・理事会等各種会議】

平成27年会計監査
北相地区合同親睦会・総会(大和市)
協会役員・審判部・学童部合同新年会
常任・理事会(体育館ミーティングルーム)
学童部幹事会(体育館他)
神奈川県野球連盟総会・理事会(箱根湯本他)
春季代表者会議及び抽選会(サニープレイス座間)
記録講習会 社会人・学童合同(体育館ミーティングルーム)
小田急沿線8市親善大会会議及び抽選会(海老名市)
秋季代表者会議及び抽選会(サニープレイス座間)
神奈川県知事杯争奪大会・抽選会(秦野・相模原・海老名・座間市)
相模川クリーン作戦参加(学童部)
北相地区協会役員・審判員合同親睦会(海老名)
座間市体育協会スポーツ人の集い(サニープレイス座間)

【審判講習会等】

神奈川県野球連盟審判部総会(横浜市)
北相地区審判長会議(座間市)
神奈川県高校野球連盟兼中堅審判員講習会(海老名市)
神奈川県野球連盟審判長伝達講習会(海老名市)
神奈川県野球連盟審判講習会(大和市)
神奈川県高校野球連盟審判総会(横浜市)
神奈川県高校野球連盟審判講習会(川崎市)
北相地区審判講習会(厚木市)
支部審判講習会(座間高校)
学童部審判講習会(座間市民球場)
支部審判総会、部会及び研修会(体育館)

【外部大会等への審判派遣】

【協会審判部】

天皇賜杯神奈川県大会
高松宮賜杯一部(B)・二部(C)県央ブロック大会及び神奈川県大会
国体県央ブロック大会及び神奈川県大会
2015日本スポーツマスターズ県央ブロック大会及び神奈川県大会
小田急沿線八市親善野球大会
北相地区親善野球大会
伊勢原道灌祭親善野球大会
神奈川県知事杯争奪大会
中体連野球大会(春・夏・秋季大会)
高校野球(春季・選手権・秋季)大会県予選
神奈川県野球連盟及び高校からの派遣要請

【協会学童部】

県央県北学童軟式野球大会

平成27年度 外部大会派遣チームの結果

(社会人)

【Aクラス】

第70回国民体育大会県央大会	座間市役所	(1回戦敗退)
第57回小田急沿線八市親善大会	アンビシャス	(1回戦敗退)
天皇賜杯第70回県予選大会	(株)日本治具製作所	(2回戦敗退)
第20回神奈川県知事杯争奪大会	座間市役所	(1回戦敗退)

【Bクラス】

高松宮賜杯第59回一部(B)他県央大会	座間ビーバーキッズ	(1回戦敗退)
第34回伊勢原道灌祭大会	アンビシャス	(交流戦1勝)

【Cクラス】

高松宮賜杯第59回二部(C)他県央大会	県央運輸	(2回戦敗退)
第38回東日本県大会二部(C)	県央運輸	(準決勝敗退)
第30回北相地区親善大会	座間市消防本部	(準優勝)

【壮年クラス】

日本スポーツマスターズ2015他県央大会	座間市役所OB会	(1回戦敗退)
----------------------	----------	---------

【還 暦】

神奈川県還暦軟式野球連盟	座間クラブ	春季大会 3勝3敗	(二部へ昇格)
		秋季大会 1勝2敗	(二部残留)

(少年)

第32回全日本少年県予選	相武台フレンズBBクラブ	(優勝)
第45回関東少年県大会	相武台フレンズBBクラブ	(2回戦敗退)
第18回関東北信越少年新人県大会	相武台フレンズBBクラブ	(2回戦敗退)
第5回東日本少年軟式野球大会	相武台フレンズBBクラブ	(1回戦敗退)

(学 童)

第35全日本学童神奈川県大会	座間フェニックス	(準優勝)
第40神奈川県スポーツ少年団大会	座間パイレーツ	(2回戦敗退)
第38関東学童神奈川県大会	イエロースネークス	(2回戦敗退)
2015リスト杯県大会	座間パワーズ	(1回戦敗退)
2015専修大学カップ県大会	座間フェニックス	(1回戦敗退)
2015東京新聞旗争奪県大会	明王ブルーシャークス	(1回戦敗退)
2015横浜銀行カップ争奪県大会	座間パイレーツ	(1回戦敗退)
第17回関東学童秋季大会	座間パワーズ	(3回戦敗退)
第35回県央・県北(学童)大会	座間フェニックス	(優勝)
第8回GasOneカップ学童選手権大会	座間フェニックス	(準優勝)

平成27年度 座間市野球協会収支決算書(案)

(収入の部)

(単位:円)

(支出の部)

(単位:円)

科 目		予算額	決算額
款	項		
1 負担金		3,946,000	3,760,000
	1 加入金	15,000	60,000
	2 年間登録費	1,209,000	1,203,000
	3 大会参加費	2,722,000	2,497,000
2 補助金		148,000	188,000
	1 体協補助金	148,000	148,000
	2 派遣費	0	40,000
3 賛助金			0
	1 賛助金	0	0
4 寄付金			0
	1 寄付金	0	0
5 事業収入			122,227
	1 事業収入	0	122,227
6 雑収入		100,000	117,615
	1 雑収入	100,000	117,615
7 繰越金		260,360	260,360
	1 繰越金	260,360	260,360
収入合計		4,454,360	4,448,202

一般会計	収入金額	4,448,202
	支出金額	3,958,762
	差引金額	489,440

基金積立金	平成26年度末積立額	100,000
	積立金利息	22
	平成27年度新規積立額	231,000
	計	331,022
	平成27年度一般会計繰り入れ額	0
	現在積立額	331,022

科 目		予算額	決算額
款	項		
1 事業費		2,159,000	1,982,060
	1 大会報償費	190,000	122,000
	2 大会需用費	100,000	154,560
	3 審判動員費	1,089,000	1,039,500
	4 外部大会等報償費	360,000	295,000
	5 大会参加費	340,000	321,000
	6 大会奨励費	80,000	50,000
2 事務局費		340,000	377,002
	1 体協関係報償費	60,000	50,000
	2 需用費	180,000	208,117
	3 通信費	50,000	58,582
	4 備品費	20,000	0
	5 交際費	20,000	50,223
	6 会議費	10,000	10,080
3 助成費		984,000	833,000
	1 運営助成費	889,000	674,000
	2 役員手当	95,000	159,000
4 分担金		630,000	535,700
	1 体協負担金	50,000	50,000
	2 県連等負担金	580,000	485,700
5 事業基金費		265,000	231,000
	1 積立金	15,000	60,000
	2 基金返戻金	250,000	171,000
6 予備費		76,360	0
	1 予備費	76,360	0
支出合計		4,454,360	3,958,762

平成27年度座間市野球協会の収支決算について監査を実施いたしましたところ、収支決算書のとおりすべて正当であることを認める。

平成28年2月8日 監事

宮代 文周 

平成28年2月1日

座間市野球協会理事長 森田 敬真 

座間市野球協会会計 清水 康貴 

平成28年度 座間市野球協会事業計画

	事業名	期日	会場	抽選会	備考
1	神奈川県知事杯予選大会 (Aクラス) 座間市総合体育大会 (Bクラス) 座間市長杯争奪大会 (Cクラス) 座間市長杯争奪大会 (壮年クラス) 還暦大会 古希大会	3月26日 ～7月中旬 予定	市民球場 新田宿グランド	3月12日	本年登録チーム (春季代表者会議)
	春季学童大会				
2	夏季学童兼スポーツ少年団大会	5月～6月	相模川グランド他	3月12日	協会及びスポーツ少年団登録チーム
3	天皇杯・国体県予選大会 (Aクラス) 高松宮 (一部) 他県予選大会 (Bクラス) 高松宮 (二部) 他県予選大会 (Cクラス) 日本スポーツマスターズ他県予選大会 (壮年クラス) 還暦県大会予選大会	7月中旬～ 10月上旬 予定	市民球場 新田宿グランド	6月予定	本年登録チーム (秋季代表者会議)
	秋季学童大会				
4	秋季学童新人大会	6月～8月	相模川グランド他		
支部からの派遣大会 (社会人の部)					
1	第7回国民体育大会県央大会	4月2日	海老名市	代理	㈱日本冶金製作所
2	高松宮賜杯第60回全日本軟式野球大会一部 (B) 他県央大会	4月2日	座間市	代理	座間市消防本部
3	高松宮賜杯第60回全日本軟式野球大会二部 (C) 他県央大会	4月2日	相模原市	代理	座間新星ライオンズ
4	日本スポーツマスターズ2016他・県央大会	4月2日	大和市	代理	座間ビーバーキッズ
5	高松宮賜杯第60回全日本軟式野球大会一部 (B) 県大会	5月7～8日	南足柄市	4月16日	県央地区代表
6	高松宮賜杯第60回全日本軟式野球大会二部 (C) 県大会	5月7～8日	秦野市	4月16日	県央地区代表
7	第7回国民体育大会県大会	5月14日～31日	海老名市他	4月23日	県央地区代表
8	日本スポーツマスターズ2016他・県大会	5月21～22日	横須賀市	4月23日	県央地区代表
9	第22回関東・東北・北海道壮年他・県大会	6月11～12日	平塚市	4月23日	県央地区代表
10	第59回小田急沿線八市親善大会	6月25日	座間市	5月	座間市役所
11	天皇賜杯第71回神奈川県大会	6月25日～28日	大和市他	6月11日	㈱日本冶金製作所
12	第24回生涯スポーツ県古希大会	6月22～29日	横浜市	6月9日	県央地区代表
13	第21回神奈川県知事杯争奪大会 (A)	8月27～30日	座間市 他	8月13日	本年春季大会Aクラス優勝
14	第38回全県500歳野球大会 (秋田県)	7月16～18日	秋田県大仙市	代理	座間市野球協会選抜チーム
15	第39回東日本大会一部 (B) 県大会	10月1～2日	海老名市	代理	県央地区代表
16	第39回東日本大会二部 (C) 県大会	10月1～2日	綾瀬市	代理	県央地区代表
17	第35回伊勢原道灌祭親善野球大会	10月	伊勢原市	9月	本年春季大会Bクラス優勝
18	第30回北相地区親善野球大会	10月22日	座間市	代理	本年春季大会Cクラス優勝
支部からの派遣大会 (少年・学童の部)					
1	第33回全日本少年神奈川県大会	5月14日～6月25日	横浜市	5月7日	県央地区代表
2	高円宮賜杯第36回全日本学童県大会	6月4日～6月12日	川崎市	5月14日	出場チームは推薦による
3	県スポーツ少年団大会	6月	横浜市	5月	出場チームは推薦による
4	第39回関東学童県大会	7月9～18日	横浜市	7月3日	出場チームは推薦による
5	第46回関東少年神奈川県大会	7月23日～25日	伊勢原市他	7月16日	県央地区代表
6	2016リスト杯県大会	7月	横浜市	6月	出場チームは推薦による
7	2016専修大学カップ県大会	8月5日～11日	横浜市	7月18日	出場チームは推薦による
8	2016横浜銀行カップ県大会	8月	横浜市	8月	出場チームは推薦による
9	第18回関東学童秋季県大会	9月11日～10月8日	横浜市	9月4日	出場チームは推薦による
10	第8回全日本兼第18回関東・北信越少年新人県大会	9月18日～22日	寒川町他	9月10日	県央地区代表
11	第35回県央・県北 (学童) 大会	11月	厚木市	10月	出場チームは推薦による
その他	1. 常任・理事会の開催 4. 北相地区審判講習会受講 7. 県連各種大会への審判派遣	2. 各委員会及び部の会議の開催 5. 県連主催審判講習会受講 8. 中体連・高野連への審判派遣	3. 審判講習・技術研修会の開催 6. 学童部幹事会の開催		

平成28年 座間市野球協会収支予算書

(収入の部)

(単位:円)

(支出の部)

(単位:円)

科 目		昨年度 予算額	本年度 予算額	増 減
款	項			
1	負担金	3,946,000	3,613,000	△ 333,000
	1 加入金	15,000	15,000	0
	2 年間登録費	1,209,000	1,128,000	△ 81,000
	3 大会参加費	2,722,000	2,470,000	△ 252,000
2	補助金	148,000	748,000	600,000
	1 体協補助金	148,000	748,000	600,000
	2 派遣費	0	20,000	20,000
3	賛助金	0	0	0
	1 賛助金	0	0	0
4	寄付金	0	0	0
	1 寄付金	0	0	0
5	事業収入	0	100,000	100,000
	1 事業収入	0	100,000	100,000
6	雑収入	100,000	100,000	0
	1 雑収入	100,000	100,000	0
7	繰越金	260,360	489,440	229,080
	1 繰越金	260,360	489,440	229,080
収入合計		4,454,360	5,050,440	596,080

科 目		昨年度 予算額	本年度 予算額	増 減
款	項			
1	事業費	2,159,000	2,815,000	656,000
	1 大会報償費	190,000	150,000	△ 40,000
	2 大会需要費	100,000	160,000	60,000
	3 審判動員費	1,089,000	1,045,000	△ 44,000
	4 外部大会等報償費	360,000	300,000	△ 60,000
	5 大会参加費	340,000	1,100,000	760,000
	6 大会奨励費	80,000	60,000	△ 20,000
2	事務局費	340,000	461,000	121,000
	1 体協関係報償費	60,000	60,000	0
	2 需要費	180,000	250,000	70,000
	3 通信費	50,000	60,000	10,000
	4 備品費	20,000	20,000	0
	5 交際費	20,000	60,000	40,000
	6 会場費	10,000	11,000	1,000
3	助成費	984,000	1,060,000	76,000
	1 運営助成費	889,000	900,000	11,000
	2 役員手当	95,000	160,000	65,000
4	分担金	630,000	550,000	△ 80,000
	1 体協負担金	50,000	50,000	0
	2 県連等負担金	580,000	500,000	△ 80,000
5	事業基金費	265,000	15,000	△ 250,000
	1 積立金	15,000	15,000	0
	2 基金返戻金	250,000	0	△ 250,000
6	予備費	76,360	149,440	73,080
	1 予備費	76,360	149,440	73,080
支出合計		4,454,360	5,050,440	596,080

新規加入金	社会人・少年	15,000 円
	学童部	0 円
年間登録費	社会人・少年	15,000 円
	学童部	9,000 円
大会参加費	社会人Aクラス、Bクラス(春)	19,000 円
	社会人Bクラス(秋)、Cクラス、壮年クラス	19,000 円
	還暦、古希クラス	14,000 円
	少年クラス(春)	14,000 円
	少年クラス(秋)	12,000 円
	学童クラス	8,000 円

平成28年度 外部大会 出場チーム

【社会人の部】

[Aクラス]

第71回国民体育大会・県央ブロック大会 (株)日本冶金製作所
4/2 (9日予備) 海老名市

天皇賜杯第71回県予選大会 (株)日本冶金製作所
6/25・26・28 大和市・藤沢市・茅ヶ崎市・鎌倉市

第59回小田急沿線八市親善野球大会 座間市役所
6/18 (25日予備) 座間市

第21回神奈川県知事杯争奪大会 本年春季大会優勝チーム
8/27・28・30 秦野市・厚木市・座間市・相模原市

[Bクラス]

高松宮賜杯第60回全日本軟式野球大会一部(B)兼第39回
東日本軟式野球大会一部(B)県央ブロック大会 座間市消防本部
4/2 (9日予備) 座間市

第36回伊勢原道灌祭親善野球大会 本年春季大会優勝チーム
10/中旬 伊勢原市

[Cクラス]

高松宮賜杯第60回全日本軟式野球大会二部(C)兼第39回
東日本軟式野球大会二部(C)県央ブロック大会 座間新星ライオンズ
4/2 (9日予備) 相模原市

第31回北相地区親善野球大会 本年春季大会優勝チーム
10/22 (29日予備) 座間市

[壮年クラス]

日本スポーツマスターズ 2016
兼関東・東北・北海道壮年県央ブロック大会 座間ビーバーキッズ
4/2 (9日予備) 大和市

【学童の部】

高松宮賜杯第36回全日本学童軟式野球大会 6/4・5・11・12日	出場チームは学童部の推薦による 川崎市
第41回神奈川県スポーツ少年団大会 6/	出場チームは学童部の推薦による 横須賀市
第39回関東学童軟式野球大会 7/9・10・16・17日	出場チームは学童部の推薦による 横浜市他
2016リスト杯県大会 7/	出場チームは学童部の推薦による 横浜市他
2016東京新聞旗杯県大会 8/	出場チームは学童部の推薦による 横浜市他
2016専修大学カップ神奈川県 学童軟式野球選手権大会 8/5日～11日	出場チームは学童部の推薦による 横浜市他
2016横浜銀行カップ県大会 8/	出場チームは学童部の推薦による 横浜市他
第18回関東学童秋季軟式野球大会 9/11～10/8	出場チームは学童部の推薦による 横浜市他
第36回県央・県北（学童）大会	出場チームは学童部の推薦による 綾瀬市
第27回厚木杯 7/	出場チームは学童部の推薦による 厚木市
第24回幾徳杯 7/	出場チームは学童部の推薦による 厚木市他
第18回滝安冶杯 11/	出場チームは学童部の推薦による 大和市
第5回厚木リコーカップ 11/	出場チームは学童部の推薦による 厚木市

平成28年度 春季大会要項

【開催要項】

社会人・少年の部

1. 主催 座間市野球協会
2. 後援 座間市教育委員会 座間市体育協会 神奈川県野球連盟
3. 期間 平成28年 3月27日～7月17日（毎週日曜日）
4. 会場 座間市民球場 新田宿グラウンド
5. 出場資格 平成28年度登録されたチーム、または代表者会議にて登録を承認されたチームとする。
6. 試合方法
神奈川県知事杯争奪軟式野球大会・予選大会 A級 4チーム リーグ戦
座間市総合体育大会・野球の部 B級 5チーム リーグ戦
座間市長杯争奪野球大会 C級 トーナメント戦
座間市長杯争奪壮年野球大会 壮年級 トーナメント戦
座間市還暦野球大会 還暦級5チームリーグ戦
座間市古希野球大会 古希級 2回戦
7. 表彰
（1）団体表彰 各クラス上位2チームに賞状、副賞を授与する。
（2）個人表彰
※還暦級は優勝チーム、最優秀選手1名を表彰する。
8. 大会参加費
神奈川県知事杯争奪軟式野球予選選抜大会 19,000円
座間市総体野球大会 19,000円
座間市長杯争奪野球大会 12,000円
座間市長杯争奪壮年野球大会 12,000円
座間市還暦野球大会 14,000円
座間市古希野球大会 14,000円
少年クラス 14,000円
9. 年間登録費 15,000円
10. 新規加入費 15,000円
11. 代表者会議
（1）日時 平成28年 3月12日（土）午後6時30分受付
午後7時00分開始

- (2) 会 場 座間市立総合福祉センター（サニープレイス座間）
- (3) 出席者 監督または主将のどちらか1名の出席を要する、
欠席の場合は原則として棄権とする。

12. そ の 他

- (1) 座間市野球協会理事会決定事項並びに座間市野球協会注意事項等を厳守のこと。
- (2) 公認「野球規則」及び公益財団法人全日本軟式野球連盟「競技者必携」2016を適用する。
- (3) 試合使用球は全日本軟式野球連盟公認球とする。なお、少年、還暦及び古希クラスは、B号とする。
- (4) ベンチは組み合わせ番号の若い方を一塁側とする。攻守は担当理事及び審判員立会の上、その都度決定する
- (5) 試合開始予定時間になっても球場に到着しないチームは棄権とする。
- (6) 試合は特別に定める場合を除きすべて7回とするが、試合開始後1時間30分（第3アウト成立時）を経過したら新しいイニングに入らない。また、後攻チームがリードしていた場合は、攻撃中でも時間が経過した時点で試合を打ち切る。なお、残り5分を切った場合に後攻チームがリードしていて終了した場合も打ち切る。いずれも正式試合となる。Aクラスは、1時間30分以内であれば9回まで行う。
- (7) リーグ戦は、正式試合終了時に同点の場合は、特別ルールは行わず引分けとする。（Aクラス・Bクラス・還暦・古希）
 - ① 勝点（勝利チーム3点 引分けチーム1点）
 - ② 勝率（得失点差）
 - ③ 上記でも決定しない場合は、得点の多いチーム
 - ④ 抽選
- (8) トーナメント戦は、正式試合が終了し、試合開始後1時間30分以内で同点の場合は、タイブレーク方式（特別延長戦）で勝敗を決するが、試合開始後1時間30分を経過した場合は、最終選手9人による抽選を行い、勝敗を決する。なお、タイブレーク方式は、無死満塁で、継続打順（前回の最終打者を1塁走者とし、2塁3塁の走者は順次前の打者とする。）で行う。また、延長1回で勝敗が決しない場合は、最終選手9人による抽選を行い、勝敗を決する。
- (9) 得点差によるコールドゲームを採用する。5回以降7点差とする。
- (10) 暗黒、降雨等で試合が途中で中止になった場合は、ノーゲームとする。ただし、5回終了時で試合が中止になった場合は均等回の得点をもって勝敗を決する。なお、同点の場合は最終選手9人による抽選を行い、勝敗を決する。
- (11) 還暦・古希級については別途競技規定による。
- (12) 少年クラスは、外部大会への参加のみとする。

学童の部

第40回 春季学童軟式野球大会

1. 主 旨 本大会を通じ、学童の体育向上と健全なスポーツマン精神と正しい野球の振興、明るい健全な学童の育成を目的とする。
2. 主 催 座間市野球協会
3. 主 管 座間市野球協会学童部
4. 後 援 座間市教育委員会 座間市体育協会 神奈川県野球連盟
5. 期 間 平成28年 4月3日 ～ 4月24日（毎週日曜日）
6. 会 場 座間市民球場 相模川グラウンド 栗原遊水地スポーツ広場他
7. 出場資格 平成28年登録されたチーム、または代表者会議にて登録を承認されたチームとする。
8. 試合方法 トーナメント方式で実施する。
9. 表 彰 団体表彰 上位4チームに賞状、副賞を授与する。
10. 参加費 8,000円 年間登録費 9,000円
11. 審判員 学童部審判団
12. 代表者会議 (1) 日 時 平成28年 3月12日（土）午後6時30分受付
午後7時00分開始
(2) 会 場 座間市立総合福祉センター（サニープレイス座間）
(3) 出席者 監督またはチームの代表者は必ずどちらか1名の出席を要する。欠席の場合は原則として棄権とする。
13. そ の 他 (1) 各チームは大会協力員を試合の当日に2名派遣すること。
(2) 球場の整備、清掃は各チームで責任をもって行うこと。
(3) 競技運営に関する理事会決定事項並びに競技運営に関する注意及び審判長注意事項等を厳守のこと。
(4) 2016年公認野球規則及び全日本軟式野球連盟競技者必携書を適用する。
(5) 試合使用球は全日本軟式野球連盟公認球とする。

第32回 スポーツ少年団野球大会 兼 第36回 夏季学童軟式野球大会

1. 主 旨 本大会を通じ、学童の体育向上と健全なスポーツマン精神と正しい野球の振興、明るい健全な学童の育成を目的とする。
2. 主 催 座間市野球協会 座間市スポーツ少年団
3. 主 管 座間市野球協会学童部
4. 後 援 座間市教育委員会 座間市体育協会 神奈川県野球連盟
5. 期 間 平成28年 4月3日 ～ 6月5日（毎週日曜日）
6. 会 場 座間市民球場 相模川グラウンド 栗原遊水地スポーツ広場他
7. 出 場 資 格 平成28年登録されたチーム、または代表者会議にて登録を承認されたチームとする。
8. 試 合 方 法 大会参加チームを4ブロックに分割しリーグ戦を実施する。
リーグ戦各ブロック上位2チーム計8チームによりトーナメント戦で本部大会を実施する。
9. 表 彰 団体表彰 上位4チームに賞状、副賞を授与する。
10. 参 加 費 8,000円
11. 審 判 員 学童部審判団
12. 代表者会議 (1) 日 時 平成28年 3月12日（土） 午後6時30分受付
午後7時00分開始
(2) 会 場 座間市立総合福祉センター（サニープレイス座間）
(3) 出席者 監督またはチームの代表者は必ずどちらか1名の出席を要する。欠席の場合は原則として棄権とする。
13. そ の 他 (1) 各チームは大会協力員を試合の当日に2名派遣すること。
(2) 球場の整備、清掃は各チームで責任をもって行うこと。
(3) 競技運営に関する理事会決定事項並びに競技運営に関する注意及び審判長注意事項等を厳守のこと。
(4) 2016年公認野球規則及び全日本軟式野球連盟競技者必携書を適用する。
(5) 試合使用球は全日本軟式野球連盟公認球とする。
(6) リーグ戦の試合会場については、各ブロックにて確保のこと。

座間市野球協会理事会決定事項等

平成28年2月27日 現在

- | | |
|---------------------|-----------------|
| (1) 競技運営に関する理事会決定事項 | (平成28年2月27日 改定) |
| (2) 社会人クラス別規程 | (平成27年3月14日 改定) |
| (3) 試合時間及び大会協力員について | (平成27年3月14日 改定) |
| (4) 座間市野球協会登録票 | (平成27年3月14日 改定) |

＊＊ 座間市野球協会への連絡について ＊＊

連絡先	理事長 森田敬真
自宅住所	〒252-0027 座間市座間2丁目2952番地
電 話	046 (251) 2554
メールアドレス	h-r_msr5@jcom.home.ne.jp
携帯電話	090-5796-2473
携帯アドレス	mariana-5971-keitai-hirochika@docomo.ne.jp

(1) 競技運営に関する理事会決定事項

平成28年2月27日 改定

1. 競技運営に関する注意事項

- (1) 代表者会議で説明又は決められた事項は、チーム全員に徹底させること。
- (2) チームが棄権する場合の処置
 - ア 試合当日の朝までに球場に連絡すること。
 - イ 棄権する場合でも必ず大会協力員は参加すること。
 - ウ 試合予定の当日が雨天等で試合が中止となった場合は、棄権を取り消し、次回試合予定（ホームページ、ブログ及びテレホンサービスで確認する）の再出場を認める。したがって、再度棄権する場合は前回と同じ棄権する手続きを取ることとする。
 - エ 対戦相手チームは試合当日グラウンドにおいて審判員の勝利宣告を得て不戦勝とする。この処置を受けない場合は前項のイ～エと同様とする。
 - オ 以上の棄権に対する義務を怠った場合は、1年間の出場停止とする。
- (3) 協会主催の公式戦の大会協力員は、別に定める「試合時間及び大会協力員について」を遵守すること。
 - ア 登録票（名簿）の中にスコアラーを記入すること。
 - イ スコアラーは選手兼任でもよい。
 - ウ 協会主催でスコアブックの記録講習会は開催しないので、各チームの責任において習得すること。
- (4) ユニホーム（スパイク・帽子・アンダーシャツ・ストッキング等）は同一同色のものを着用すること。（全日本軟式野球連盟：競技者必携参照）
- (5) 試合中の禁煙について
 - ア 協会役員、審判員、選手及び監督等は試合中、球場内では一切禁煙とする。
 - イ 喫煙は指定の場所で行うこと。
 - ウ チーム責任者は、特に応援者について協力を得ること。
- (6) 試合開始時間は、両チームの礼、終了時間は、球審のゲームセットのコールとする。
- (7) 試合中の事故について
協会としてはケガの応急手当てができる程度の準備はしますが、その他は、責任は持ちません。チーム及び選手個々で事故のないように準備体操等の健康管理を行ってください。出場選手はできるだけ保険証を持参するよう心がけてください。（チームとして団体スポーツ保険の加入を希望します）
- (8) 放棄試合は理由の如何を問わず許さない。

2. 協会理事は大会期間中、できるだけ会場に出向き大会運営に協力すること。

3. クラス別及び外部大会出場チーム選出方法

原則として、別紙のクラス別規程並びに外部大会出場チームに基づき行いますが、変更等が必要な場合は、協会の常任理事会で協議し、決定及び推薦とします。

4. 外部大会に出場した派遣チームは試合結果等を協会に報告すること。

5. その他については、公益財団法人 全日本軟式野球連盟「競技者必携」並びに公認「野球規則」の競技運営に関する注意事項によること。

(2) 社会人クラス別規程

平成27年3月14日 改定

【春季大会】

Aクラス	4チーム リーグ戦	※前年秋季大会 1位～4位チーム
Bクラス	5チーム リーグ戦	※前年秋季大会 Aクラス 5位 ※前年秋季大会 Bクラス 1位～4位チーム
Cクラス	トーナメント戦	※前年秋季大会 Bクラス5位以下全チーム ※前年秋季大会 Cクラス全チーム ※新規加入登録チーム
壮年クラス	トーナメント戦	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム
還暦クラス	リーグ戦	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム
古希クラス	2回戦	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム

【秋季大会】

Aクラス	5チーム リーグ戦	※春季大会 全チーム ※春季大会 Bクラス 1位チーム
Bクラス	24チーム トーナメント戦	※春季大会 Bクラス 2位～5位チーム ※春季大会 Cクラス 上位4チーム (以上8チームはシード権) ※春季大会 Cクラス 上位16チームを選考
Cクラス	トーナメント戦	※春季大会 Cクラス 下位全チーム ※新規加入登録チーム
壮年クラス	トーナメント戦	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム
還暦クラス	リーグ戦	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム
古希クラス	2回戦	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム

(3) 試合時間及び大会協力員について

平成27年3月14日 改定

1. 試合開始時間

第一試合 8:00 ~ 9:30

第二試合 9:40 ~ 11:10

第三試合 11:20 ~ 12:50

第四試合 13:00 ~ 14:30

第五試合 14:40 ~ 16:10

第六試合 16:20 ~ 17:50

- * 試合の進行状況により、次の試合開始時間を早める場合がありますので、各チームは試合開始時間の30分前に必ず球場に集合してください。
- * 試合当日のベンチ入り選手は、各チーム10人以上でないと試合はできません。
- * 協力員は試合当日の一塁側ベンチ入りのチームは、本部ブースでスコアの記載及びB・S・Oの点灯表示を担当します。
- * 協力員は試合当日の三塁側ベンチ入りのチームは、スコアボードの点数表示を担当します。なお、点数が入り次第ボードに表示するとともに、合計点も表示すること。

2. 大会協力員

五試合の場合

第一試合	←	第3試合
第二試合	←	第1試合
第三試合	←	第2試合
第四試合	←	第5試合
第五試合	←	第4試合

六試合の場合

第一試合	←	第2試合
第二試合	←	第1試合
第三試合	←	第4試合
第四試合	←	第3試合
第五試合	←	第6試合
第六試合	←	第5試合

- * 大会協力員は試合開始時間の30分前に必ず本部に集合してください。

平成28年度

神奈川県野球連盟登録票 (座間支部)

平成28年 月 日 提出

チーム名	印鑑は必ず、押印して下さい。		登録人員 名	クラス	A · B · C · 壮 · 還 · 古
代表者名	電話	連絡員	連絡員: 氏名・住所		協会の連絡事項等の伝達ができる方。必ず記入のこと。
			電話(携帯)・メールアドレス		
チーム所在地	(〒 -) 座間市			選手名簿は、背番号順に記載すること。	

選手名簿							選手名簿						
No.	位置	背番号	氏名	年齢	職業	住所	No.	位置	背番号	氏名	年齢	職業	住所
1	監督	30					16						
2	主将	10					17						
3							18						
4							19						
5							20						
6							21						
7							22						
8							23						
9							24						
10							25						
11							26						
12							27						
13							28						
14							29						
15							30						

チーム所在地として、市内限定の住所を記入すること。

氏名は、フルネームで記入のこと。(振り仮名も含む)

年齢は、登録時点で記入のこと。

背番号は、監督30・主将10とし、以下については、番号の若い順に記入のこと。なお、背番号は0~30までとすること。(ただし還暦・古希チームは除く)

位置は、投手・捕手・内野・外野で記入のこと。

必ず、提出して下さい。

注意事項
 * 会社、事業所等のチーム所在地や選手の住所は、会社、事業所等の住所とすること。
 * 外部大会へ出場する場合は、登録票に登録されている選手に限ります。
 * 変更する場合は、春・秋季大会のそれぞれ、最初の試合までは変更可能です。なお、変更する場合は、提出日の余白に「変更」と明記し、再度、3部提出すること。(変更の場合も登録票を提出する。いままでの変更用紙は廃止する。)

マネージャー	※ この登録票に記載されている個人情報、協会運営に限り、使用します。	理事サイン
スコアラ	※ この登録票に記載されていない者は試合中ベンチに入ることはできない。	
スコアラ	※ この登録票の提出は、原本1部、写しを2部合計3部を協会に提出するものとする。	

平成28年度

神奈川県野球連盟登録票 (座間支部)

平成28年 月 日 提出

チーム名		登録人員 名	クラス	A ・ B ・ C ・ 壮 ・ 還 ・ 古
代表者名	電話	連絡員	連絡員:氏名・住所 電話(携帯)・メールアドレス	
チーム所在地	(〒 -) 座間市			選手名簿は、背番号順に記載すること。

選 手 名 簿

No.	位置	背番号	氏 名	年齢	職業	住 所	No.	位置	背番号	氏 名	年齢	職業	住 所
1	監督	30					16						
2	主将	10					17						
3							18						
4							19						
5							20						
6							21						
7							22						
8							23						
9							24						
10							25						
11							26						
12							27						
13							28						
14							29						
15							30						

マネージャー	※ この登録票に記載されている個人情報、協会運営に限り、使用します。 ※ この登録票に記載されていない者は試合中ベンチに入ることはできない。 ※ この登録票の提出は、 原本1部、写しを2部合計3部 を協会に提出するものとする。	理事サイン
スコアラ		
スコアラ		

座間市野球協会からの注意事項

平成28年2月27日 現在

- | | |
|-------------------|-----------------|
| (1) ユニフォーム等について | 平成23年12月7日 一部改定 |
| (2) タイム等の回数制限について | 2015（平成27年）2月 |
| (3) 試合中の禁止事項について | 2015（平成27年）2月 |
| (4) 競技者のマナーについて | 2015（平成27年）2月 |

(1) ユニフォーム等について

公益財団法人 全日本軟式野球連盟規程細則 (抜粋)

(用具、装具等)

第12条

第5項 ユニフォーム、スパイク等は、次に定めるものを着用しなければならない。

- 1 同一チームの監督、コーチ選手は、同色、同形、同意匠のユニフォームでなければならない。
- 2 袖の長さは両袖同一で、左袖に日本字またはローマ字による都道府県名を必ずつけなければならない。また、他のものをつけてはならない。なお、右袖には、社章、商章、クラブのマスコット等を着けることは差支えない。
- 3 背番号は0番から30番までとし、参加申込書に記載されている選手は全員必ずつけなければならない。
- 4 監督30番、主将10番、少年部のコーチは29番、28番とする。また、一般チームでコーチをおく場合も29番、28番とする。
- 5 胸のチーム名は日本字またはローマ字で表示し、チーム名の代わりにマークをつけることができる。ただし、統一しなければならない。
- 6 背番号の規格は、最小限15.2センチ以上。最大限、長さ21センチ、幅16センチ、太さ4センチ以内とする。
- 7 ユニフォームの背中に選手名をつける場合は、全員が背番号の上にローマ字で姓のみとする。ただし、同姓の者がいる場合は、名の頭文字を入れてもよい。
- 8 スパイクは全員、同色のものでなければならない。ただし、ワンポイントの商標については同色とみなす。また、学童部は、金属製金具のついたスパイクを使用することはできない。
- 9 アンダーシャツは全員同色のものでなければならない。
- 10 帽子は、全員同色、同形、同意匠のもの。また、ストッキングは全員同色のものでなければならない。

(2) タイム等の回数制限について

公益財団法人 全日本軟式野球連盟 競技者必携2015 (抜粋)

1 監督またはコーチ等が投手の所へ行く回数の制限

- (1) 監督またはコーチ等が1試合に投手の所へ行ける回数は3回以内とする。なお、延長戦(タイブレイク方式を含む)は、2イニングに1回行くことができる。
- (2) 監督またはコーチ等が3 背番号は0番から30番までとし、参加申込書に記載されている選手は全員必ずつけなければ、同一イニングに同一投手の所へ2度目に行くか、行ったとみなされた場合(伝令を使うか、捕手または他の野手に指示を与えて直接投手の所へ行かせた場合)は、投手は自動的に交代しなければならない。連盟では交代した投手が、他の守備位置につくことが許される。なお、他の守備位置についたときは、同一イニングには再び投手に戻れない。(8.06)
- (3) 少年部・学童部は監督に限る。

2 守備側のタイムの回数制限

- (1) 捕手または内野手が、1試合に投手の所へ行ける回数は、3回以内とする。なお、延長戦(タイブレイク方式を含む)となった場合は、2イニングに1回行くことができる。野手(捕手も含む)が投手の所へ行った場合、そこへ監督またはコーチ等が行けば、双方1回として数える。(逆の場合も同様とする)投手交代の場合は、監督またはコーチのみ回数には含まない。
- (2) 監督またはコーチ等がプレーヤーとして出場している場合は、投手の所へ野手としての1度と数えるが、競技があまり長引けば、監督またはコーチ等が投手の所へ1度行ったこととし通告する。

3 攻撃側のタイムの回数制限

攻撃側のタイムは、1試合に3回以内とする。なお、延長戦(タイブレイク方式を含む)となった場合は、2イニングに1回とする。

(3) 試合中の禁止事項について

公益財団法人 全日本軟式野球連盟 競技者必携2015 (抜粋)

- 1 トラブルの際、審判員や相手側プレーヤーに手をかけることを厳禁する。万一このような事態が生じたときには、退場を命ずる。なお、各支部の行うすべての大会を含めて、試合に関連して暴力行為を行った選手とそのチームに対して、試合に関連して現実に暴力行為を行った者に対して、その年度の出場を停止するとともに、所属チームにも何らかのペナルティを課すこととする。このペナルティを最低として処理する。
- 2 相手チームや審判員に対する聞き苦しい野次は厳禁する。また、スタンドからの応援団の野次及び目に余る行為はチームの責任とする。
- 3 競技場内（ベンチを含む）では、喫煙およびガム等を噛むことを禁止する。
- 4 マスコットバットを次打者席に持ち込むことは差し支えないが、プレイの状況に注意し、適切な処置をすること。なお、競技場での素振り用パイプ及びリングの使用を禁止する。
- 5 投手が手首にリストバンド、サポーターなどを使用することを禁止する。なお、負傷で手首に包帯等を巻く必要があるときは、大会本部等の承認が必要である。
- 6 危険防止のため、足を高くあげてのスライディング等を厳禁する。現実にこれが妨害となったと審判員が認めた場合は、守備妨害で走者をアウトにする。
- 7 作為的な空タッグを禁止する。現実に妨害（よろめいたり、著しく速度が鈍った場合）になったと審判員が認めた場合は、オブストラクションを適用する。
- 8 プレーヤーが塁上に腰を下ろすことを禁止する。
- 9 守備側からのタイムで試合が停止されたとき、その間投手は捕手を相手に投球練習をしてはならない。
- 10 試合に出場する捕手は、安全のためのプロテクター、レガーズ、マスク（スローとガード付）、捕手用ヘルメット、ファウルカップを着用すること。打者、次打者、走者及びベースコーチは、必ずヘルメットを着用のこと（ベースコーチを除き、いずれも公認された両側か片側にイヤフラップの付いたもの）。なお、捕手用ヘルメットとマスクの一体製品は使用禁止する。

- 11 試合が開始されたら、控えの選手は試合に出場する準備（交代選手のキャッチボール）をしている者の他は、ベンチ内にいなければならない。ただし、攻守交代時に限り、控え選手がファウルグラウンドで外野の方向へランニングすることを認める。
- 12 次打者は、投手が投球姿勢に入ったら素振りをしてはならない。低い姿勢で待つこと。投手も必ず実行すること。
- 13 塁上の走者、あるいはコーチボックスやベンチから守備側（捕手）のサインを盗み、それを打者に伝達することを禁止する。

(4) 競技者のマナーについて

公益財団法人 全日本軟式野球連盟 競技者必携2015 (抜粋)

マナーアップとフェアプレイの両面から、次のような行為を禁止する。

- 1 捕手が投球を受けたときに意図的にボールをストライクに見せようとミットを動かす行為。
- 2 捕手が自分でストライク・ボールを判定するかのように、球審がコールする前にすぐミットを動かして返球態勢に入る行為。
- 3 球審のボールの宣告にあたかも抗議するかのように、しばらくミットをその場においておく行為。
- 4 打者がヒジ当てを利用してのヒット・バイ・ピッチ (死球) 狙いの行為。
- 5 打者がインコースの投球を避ける動きをしながら当たりにゆく行為。
- 6 プレー中みだりにベンチを出る行為。
- 7 野手が走者の視界を遮る行為。(7.06b)
 - (1) 走者がタッグアップしているとき、野手が走者の前に立ち視界を遮る行為。
 - (2) 野手が走者の前に立ち、ボールを保持している投手板上の投手への視界を遮る行為。